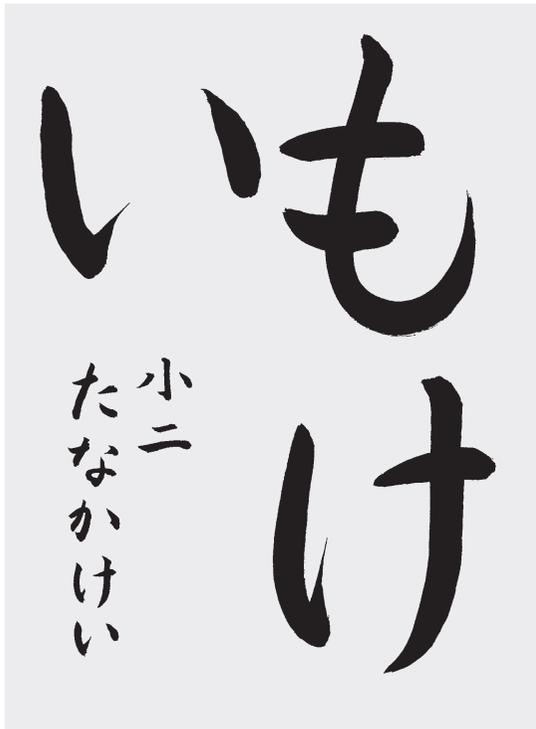


〔3月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。  
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

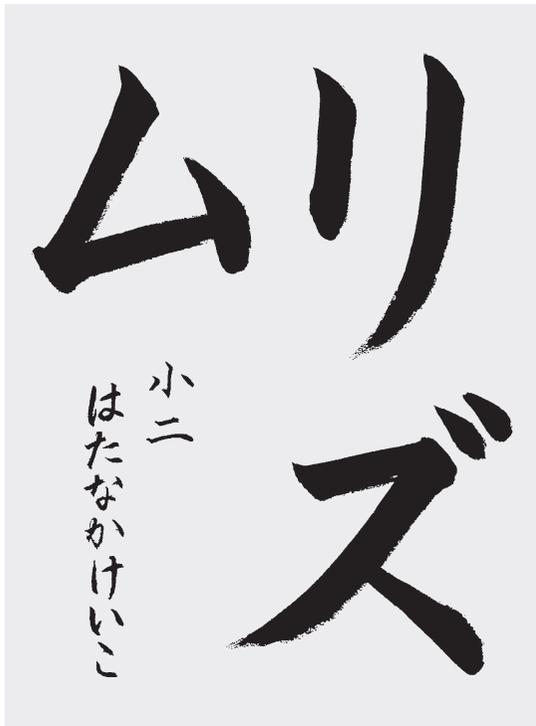


白石和楓先生

幼・小学1年参考手本



小池蹊舟先生



小林琴水先生



田村鄭雲先生

〔3月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



尾形澄神先生

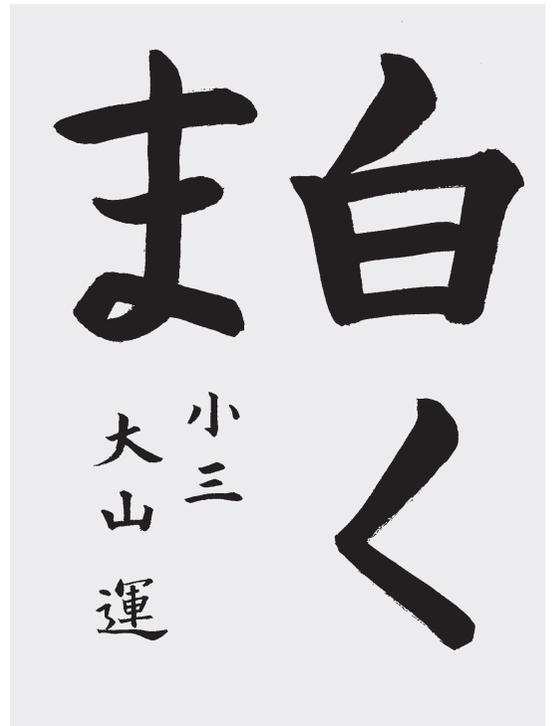
小学3年参考手本



前田龍雲先生



片岡豪峰先生



広瀬舟雲先生

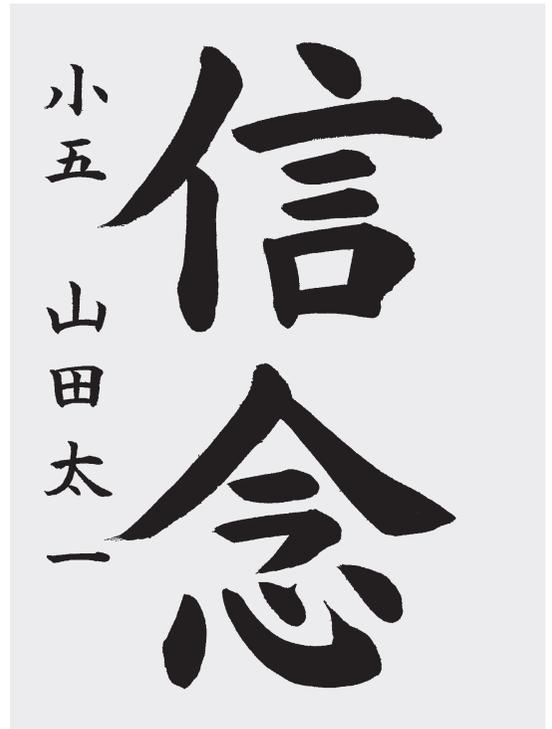
〔3月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



小竹石雲先生

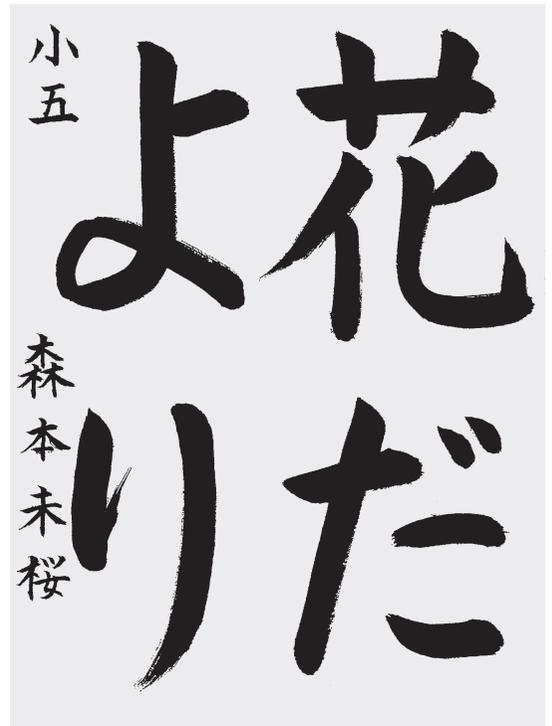
小学5年参考手本



大平邑峰先生



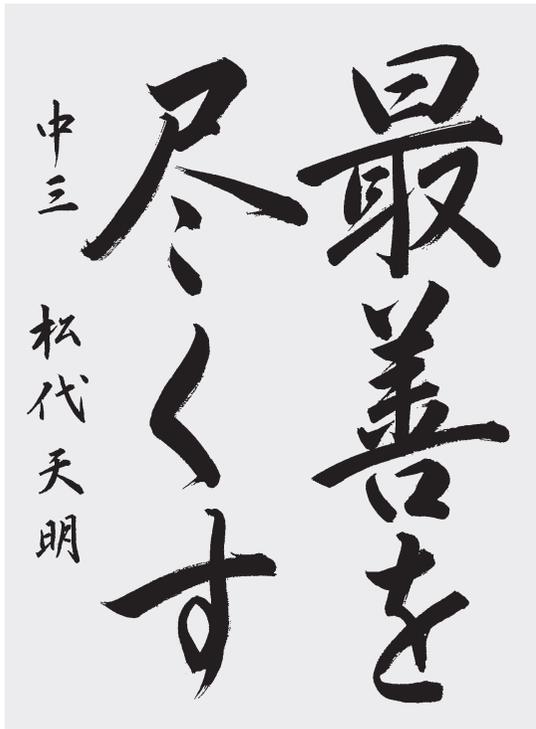
名越蒼竹先生



稲垣小燕先生

〔3月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

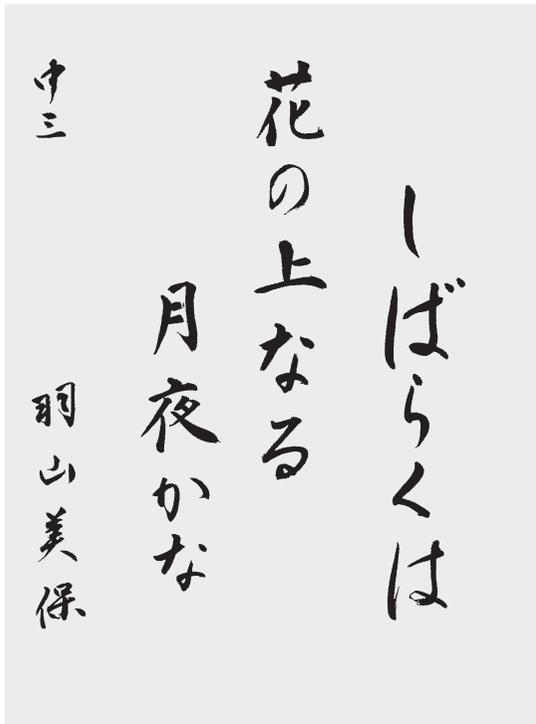
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



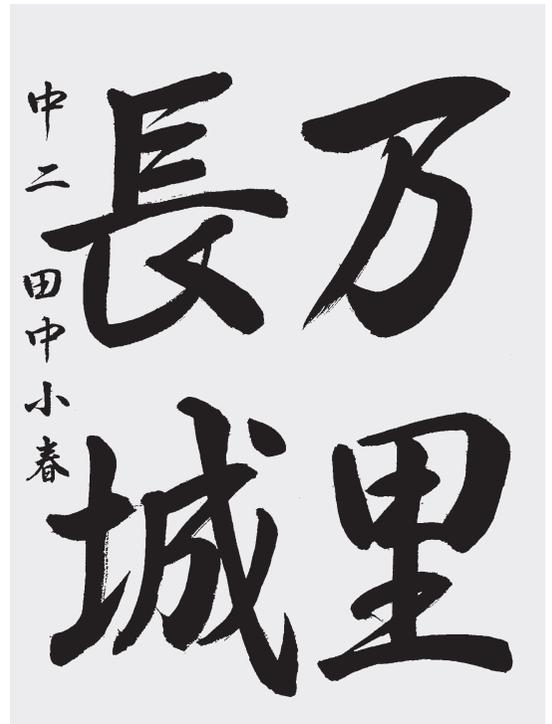
種谷萬城先生



小浜大明先生



辻元大雲先生



板垣洞仙先生

# 毛筆参考手本解説(1)

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。  
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

1年

み

美(げん) 美(げん) 美(げん) 美(げん) 美(げん) 美(げん) 美(げん) 美(げん) 美(げん) 美(げん)

み(ゴ)み(明) みる(教)

むれ

武(げん) 武(げん) 武(げん) 武(げん) 武(げん) 武(げん) 武(げん) 武(げん) 武(げん) 武(げん)

むれ(ゴ)むれ(明)むれ(教)

2年

もけ

毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん)

もけい(明) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん) 毛(げん)

リズム

利(げん) 利(げん) 利(げん) 利(げん) 利(げん) 利(げん) 利(げん) 利(げん) 利(げん) 利(げん)

リズム(ゴ)リズム(明) リズム(教)

3年

ビテレ

テ(明)レ(明)ビ(明) テレ(明)ビ(明) テレ(明)レ(明) ビ(明)テレ(明)

天(げん)天(げん) 天(げん)天(げん) 天(げん)天(げん) 天(げん)天(げん) 天(げん)天(げん) 天(げん)天(げん) 天(げん)天(げん) 天(げん)天(げん) 天(げん)天(げん) 天(げん)天(げん)

白

白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明)

白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明)

白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明)

白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明)

白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明) 白(明)く(明)ま(明)

4年

竹ざい

竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明)

竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明)

竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明) 竹(明)ざ(明)い(明)

緑茶

糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)

糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)

糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)

糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)

糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)糸(明)

5年

信念

心(明)は(明)偏(明)平(明)に(明) 心(明)は(明)偏(明)平(明)に(明) 心(明)は(明)偏(明)平(明)に(明) 心(明)は(明)偏(明)平(明)に(明) 心(明)は(明)偏(明)平(明)に(明) 心(明)は(明)偏(明)平(明)に(明) 心(明)は(明)偏(明)平(明)に(明) 心(明)は(明)偏(明)平(明)に(明) 心(明)は(明)偏(明)平(明)に(明) 心(明)は(明)偏(明)平(明)に(明)

信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明)

信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明) 信(明)念(明)

花だより

一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)

一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)

一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)

一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)一(明)

# 毛筆参考手本解説(2)

6年

## 公式戦

〔筆順〕

ノハ公公  
一ニ下式式  
〽首単戦戦戦

〔許容〕

〆止め  
はなす

公式戦(明)

公式戦(教)

公式戦(明)

## 世界地図

〔筆順〕

一十廿廿世  
四田甲界界  
一十土切地地  
口口口口口口  
世界地図(明)  
世界地図(教)

〔許容〕

口の内部の  
上下の余白  
は等しく

はなす

界 接する

止め

地 払い

中学

## 卒業式

最大幅で上にそろす

〔許容〕

方向

止め

養 はね

〔作者〕  
松尾芭蕉

花：春

〔現代語訳〕  
しばらくの間は今を盛りと咲き誇る花の上に月が照っている。この美景を満喫しよう。すぐに月は傾いてしまうから。

しばらくは  
花の上なる  
月夜かな

〔例〕行頭を描えて書く

しばらくは

花の上なる

月夜かな

しばらくは  
花の上なる  
月夜かな (H)

卒業式(明) 卒業式(教)

卒業式(明) 卒業式(教)

やさしい行書

〔筆順〕

しほ巨長長

万里 長城

長城(H)

最善を

尽くす

最善を

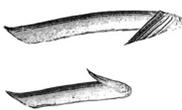
尽くす

筆順の変化

最 下耳

最 下耳

横画  
画に丸み  
がある



右払い  
最後まで  
払わずに  
軽く止める



払いが止めや  
はねになる  
ことがある



## ひらがなの字源 (376)

か	る	な	の	く	ら	は	し	源字	字形
加	留	奈	乃	久	良	波	之		
か	る	な	の	く	ら	は	し		
か	る	な	の	く	ら	は	し		

※源字については、異字体から変遷したものに\*印を付して()にその字体を記した。  
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

「国語科書写の理論と実践」  
全国大学書写書道教育学会編より転載

〔3月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学2年

幼・小学1年

硬筆参考手本

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

支 部 名				
	の	が	楽	し
段・級				
学 年				
名 前				
	二	丸	山	れ
				ん

支 部 名				
	つ	を	し	た
だん・きゅう				
がくねん				
なまえ				
	一	お	ち	あ
				や
				か



楽(ゴ) 楽(明) 楽(教)



見(教) 見(明)



花(教) 花(明) 花(ゴ)

漢字の字形を正しく書きましよう。



を(教) を(明) を(ゴ)



元(教) 元(明) 元(ゴ)



元(教) 元(明) 元(ゴ)

かたちをよくみて、ていねいにかきましよう。



〔3月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 6 年

小学 5 年

支 部 名	ら	は	福
	れ	、	島
段・級	国	日	県
	の	本	の
学 年	天	三	三
	然	大	春
名 前	記	桜	た
	念	に	き
	物	数	桜
	。	え	
	高		
	橋		
	花		
	菜		

支 部 名	さ	が	こ
	せ	春	の
段・級	ま	の	季
	す	お	節
学 年	。	と	は
		ず	、
名 前		れ	梅
	森	を	の
	田	感	花
	り	じ	
	り		
	子		

「三春たき桜」  
字形を正しく字配りよく書きましよう。

中心  
然

中心  
桜

中心  
島

ハの点画は等間隔に

ツの点画は等間隔に

〇余白  
横画は等間隔に

ハの方向

止め

出ない

はね

はなす

然 然 然 桜 桜 桜 島 島 島

教 明 教 明 明 教 明 教

「梅の花」  
筆順にしたがって正しく整えて書きましよう。

感 梅 節

感 感 感 感 感

梅 梅 梅 梅 梅

節 節 節 節 節

ハの方向

止め

はなす

はね

はね

感 感 感 感 感

梅 梅 梅 梅 梅

節 節 節 節 節

教 明 教 明 教 明 教

〔3月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生（行書）

中学生（楷書）

支部名	「雪月花の時、最も君を憶ふ」という白楽天の語句は、日本の 詩歌に大きな影郷音を与えた。
段・級	
学年	
名 前	
小山田 信一	

支部名	「雪月花の時、最も君を憶ふ」という白楽天の語句は、日本の 詩歌に大きな影郷音を与えた。
段・級	
学年	
名 前	
小山田 信一	

・行書のワンポイントアドバイス  
 行書の特徴のひとつとして終筆の変化があります。楷書の「はらい」の部分が「一」止めて次へつながるようになる場合があります。

最 樂 最 樂  
 本 大 本 大 (H)

「白楽天」  
 字の中心がゆがまないように書きましょう。

中心 郷音 斜めの画は約45度で平行に  
 中心 最 許容 許容 許容  
 最(ヨ) 最(明) 最(教)  
 響(ヨ) 響(明) 響(教)

# これからの作品締切日と課題

令和5年4月号～9月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
満開の桜	希望	予防	木材	左右	王	すな	し	4月9日	4月
つりはなま	先手必勝	ユネスコ	心がまえ	かけ足	二十	ふで	くつ		
緑の草原	条約	新緑	金銀	白馬	米	あお	い	5月7日	5月
ほりこいの	完全無欠	いろは歌	竹笛	作文	力もち	エコ	うえ		
三保の松原	新風	労働	野原	学校	小川	みらい	た	6月7日	6月
みずいわし	品行方正	風立ちぬ	早起き	ローマ字	子ねこ	メモ	かわ		
星に願いを	答案	祭典	一直線	元気	ペン	のぞみ	あ	7月9日	7月
くものみね	用意周到	新記録	登山	外国	大きい	はい	いま		
次代を担う	自在	記念の日	開始	実行	友人	こおり	そ	8月6日	8月
荒海や佐渡に横たふ天の川	粉骨碎身	集中力	湖水	魚つり	石だん	へちま	もの		
夕映えの富士	名月	正倉院	朝食	林道	田んぼ	ひろば	る	9月7日	9月
もみじがり	前代未聞	一心同体	飛ぶ	金メダル	秋	ねがい	つき		

4月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

しろ	たか
い	い
く	や
も	ま

小2

ん	し
を	ょ
見	う
学	ぼ
し	う
ま	く
す	ん
。	れ

小3

合	自
っ	分
た	の
。	ゆ
	め
	を
	語
	り

小4

を	た	先
聞	人	生
き	を	は
ま	、	手
し	指	を
た	名	高
。	し	く
	て	あ
	意	げ
	見	

小5

紙	や	調
に	図	べ
書	を	て
き	入	き
写	れ	た
し	て	事
ま	、	を
す	も	ぞ
。	う	う
		絵

小6

う	す	説
ぶ	る	得
ん	た	力
に	め	の
し	の	あ
ま	準	る
し	備	発
た	を	表
。	じ	を
	ゆ	

中学生

これは東洋の絵の特徴である。	絵の上部や余白に言葉や文章を書き加えたものを画賛という。
----------------	------------------------------

# 書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

## 第72回 左利き

日本人は、文字を書くときには右手で書く「右利き」の人が大部分で、左手で書く「左利き」は少数です。私は実は左利きでした。小1の時に親に右に直された一人です。いまでは右手の方が上手に書けますが、力仕事となると、左手の方が得意です。日本ではこのように幼児期に矯正される例が多いといえます。

ところでアメリカの場合、同国大統領を例として見てみると、第38代以後の9人中5人が左利きであり、右利きなのはカーター(第39代)、ブッシュ(第43代)、トランプ(第45代)、バイデン(第46代)の四人で、近年の大統領を見る限り半数以上が左利きなのです。

●38代以後の左利きのアメリカ大統領  
フォード(第38代)、レーガン(第40代)、ブッシュ(第41代)、クリントン(第42代)、オバマ(第44代)

アメリカ人は、一般的にペンの持ち手にこだわらないようで、私がかつて教えて頂いたアメリカ人の先生も左手で黒板を書いておられました。

最近では、こどもたちが左手で鉛筆やペンを持っていたとしても個人の自由を尊重という風潮の高まりから、「右手にしないさい」とあまり言わないことにしています。筆記用具で右手でないこと書きにくいもの(毛筆など)に関しては、「右手でも書いてみてごらん」と体験することを促しますが、強制するのではなく、またもとに戻ってしまう者に対しては、「左手でも上手に書けるように努力しよう」と声掛けします。以前、左手でとても上手に書ける学生がいたからです。

日常生活では右利きの方が確かに便利です。多くの児童・生徒等に関しては、右手で持つことを推奨しますが、判断するのは個々人の自由と考えます。

しかし、最近気になることがあるのですが、それは教育学科に入学してくる学生(定員120人)の鉛筆の持ち方です。数年前は左利きの学生が三人ぐらいとごく少数でしたが、現在では十数人に増えていることです。将来、小学校の先生になりたいと意欲をもって入学してくるのですが、本人たちは左手で鉛筆を持って授業を受けていることです。小学校の現場では文字の書き方の基礎基本を教えずにはなりません。左利きの学生が現場に出た場合、たとえば低学年の教室で、左手で黒板やノートに文字を書くとき、児童はどのような反応を示すのか、この方が心配になります。中には幼い多くの児童は先生の真似が好きなので、右利きなのに左手で書き始める児童が出てくるでしょうし、持ち方に違和感を覚える児童が出てくるのが予想されるからです。左利きの小学校教員希望者には、ある程度でけっこうですから右手でも書けるようにしておいた方がよいと指導していました。個人の自由を尊重することは大切ですが、「基礎基本を教える立場になる」という自覚も必要ではないかと思っただけです。

ところが最近、ある校長先生から、左利きで頑張っておられる小学校の先生がすでにおられると聞きました。ICTをうまく併用しているのでしょうか。教育の現場も古い概念のままでは立ち行かないと考えるようになりました。

今月のホープ



小六 南部 遥 (文筆書道会)

目を見張るほど美しい字形です。しかも起筆から収筆、はね払いと正確な用筆で何より伸び伸び楽しく書いています。



小一 藤田 紗綾 (芳静会)

中心が上手にとれています。筆の基本的な使い方が出来て落ちついて、ていねいに書けました。やさしく、明るい作品です。

文部名	逸話	「矛盾」という言葉は、中国の古い
姓	がもとである。	
名		
学年	中二	
氏名	石川 理彩	

中二 石川 理彩 (中田書道教室)

漢字、ひらがな共にしっかりと書いています。特に漢字部分の線の動きに秀でた感があります。更に精進を。

文部名	たいかい	広い教室でカルタ
姓		
名	大会を	
学年	二	
氏名	藤井 望央	

小三 藤井 望央 (高井)

一点一点画心のこもった、力強い筆運びで、すばらしい作品になりました。字形も美しく整い見事です。

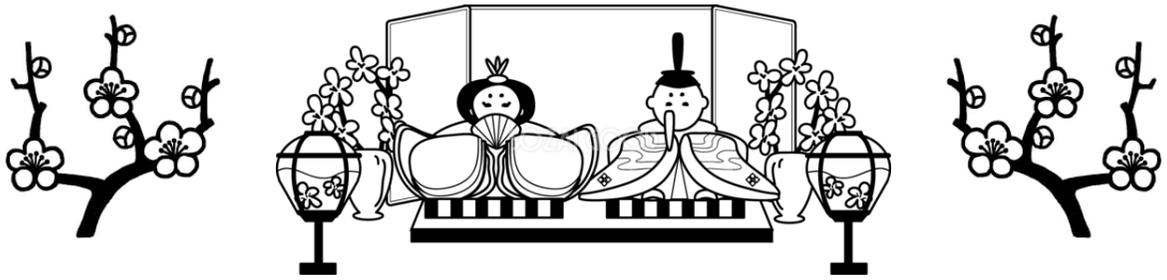
◎印の方は、次回から1つ上の級で出品して下さい。

硬 筆

興足蘇鴨 舟利我下 竹鶴池萬 澤淵田屋 あ菜瑠 か菜瑠 吾ね乃偉	千桐芳沙興 草の琴利舟 越竹中永江 戸内鉢友本 上級	北正ぜ智正柳美々 総華ん泉華瀬々 大野川平伴池鈴吉堀 明心太郎乃菜奈乃	玉高ぜ神絃志さ松千和赤芳砂葵棟吉苑真北 川井ん谷武津つ村石質松琴岡花高月書雲初 青柳屋村田本辺羽田園林藤谷村田木尾田 柳原修宏柚歩利勤恰隆大朝結彩初彩悠治朗 さく菜汰星那月希彩介生太貴陽愛花穂乃米	北東八苑昌美正高春照高白若荒 総葉戸書井水々華根華耀根驚葉光川	大芳橋安間鈴池並工新加石山高小筒 戸賀本藤仁木田木藤井瀬津崎橋原井	謙煌一愛光美健夕稟未種莉凜嘆 凜丞良蓮哉結希優悟明名來佳咲音楽							
掃雅 雪翠 新井 次月	10級 前田 恭佑	9級 芳琴 ◎横江 日富 向子	8級 深大 ◎加鴨 志田 清香	7級 房雅 ◎川岩 名瑞 聖樹	6級 白珠 ◎雨宮 齋暖 斗紗	5級 龍紅 ◎和 古瑛 都介	3級 砂竹 岡の盤 堀越山 川田 虎知 太郎樹鈴	2級 白開 ◎盤 坂原 本上 煌優 大零羽	1級 真雲 ◎小 橋本 星愛 空琉	特級 和千澄夏小 香葉春見島 桑吉石山水 田住毛水越	優級 千書竹真 葉彩美雲 ◎外伊黒地 園園藤沢挽	優級上 芳花白 ◎琴祥 門加 脇納田	芳花白 ◎琴祥 門加 脇納田

中 学

作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。(幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。)



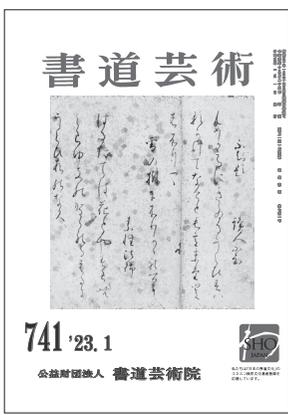
## 書道芸術（高校生以上の方対象）雑誌のご案内

書道芸術学生版の雑誌は中学校3年生までの競書雑誌になりますが、高校1年生からは、書道芸術（高校生以上の方対象）の競書雑誌があります。高校生になってからも、書道を続けたい中学生3年生の方はぜひご参考になさってください。

中学3年生は学生版3月号（3月6日締切課題）まで出品できます。

書道芸術は3月号（4月15日締切課題）から出品可能です。一般用のバーコード出品券の申請をしてください。

見本誌もお送りすることができますので、興味を持った方は書道芸術院までお問い合わせください。



公益財団法人 書道芸術院

〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7  
東神田プラザビル3階

TEL: 03-3862-1954

(10:00~16:00)

FAX: 03-3862-1957

# 第74回全国学生書道展 ワークショップのお知らせ

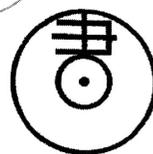
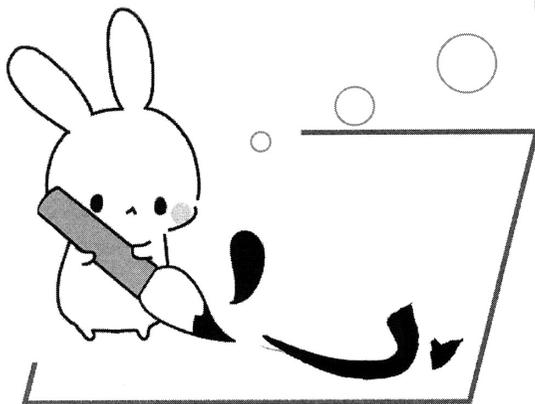
## 筆文字のカルンダを作ろう

筆で文字を書いてみよう

書道芸術院全国学生書道展では下記の日程でワークショップを行います。多数のご来場をお待ちしております。

日時 令和5年2月11日(土・祝)  
午前10時～  
場所 2階2棟学生展会場

2月5日(日)には  
午前10時から作品前で  
席上揮毫会を行います



公益財団法人 書道芸術院

